

4. 登録3業種における兼業状況(表-4、図-2)

平成28年度末における登録3業種における兼業状況を見ると、前年度末と比べ、3業種とも登録している(3業種兼業)業者が増加している。また、専業業者は3業種とも減少している。

以下に、それぞれの登録業種からみた兼業状況※について述べる。

(1) 測量業

測量業のみを登録している(専業)業者数は9,058業者(75.8%)、測量業と建設コンサルタントを登録(2業種兼業)している業者数は2,046業者(17.1%※)、測量業と地質調査業を登録している(2業種兼業)業者数は70業者(0.6%)、測量業と建設コンサルタントと地質調査業を登録している(3業種兼業)業者数は778業者(6.5%)であった。

また、3業種の登録業者の中で専業業者の比率が最も高く75.8%となっている。

(2) 建設コンサルタント

建設コンサルタントのみを登録している(専業)業者数は1,037業者(26.2%)、建設コンサルタントと測量業を登録している(2業種兼業)業者数は2,046業者(51.8%※)、建設コンサルタントと地質調査業を登録している(2業種兼業)業者数は90業者(2.3%)、測量業と建設コンサルタントと地質調査業を登録している(3業種兼業)業者数は778業者(19.7%)であった。

また、測量業との兼業が多く、3業種兼業の業者数とあわせると2,824業者になり、建設コンサルタントの71.5%が測量業との兼業となっている。

(3) 地質調査業

地質調査業のみを登録している(専業)業者数は328業者(25.9%)、地質調査業と測量業を登録している(2業種兼業)業者数は70業者(5.5%)、地質調査業と建設コンサルタントを登録している(2業種兼業)業者数は90業者(7.1%)、測量業と建設コンサルタントと地質調査業を登録している(3業種兼業)業者数は778業者(61.5%)となり、3業種兼業の比率がたいへん高くなっている。

※ { 同じ組合わせの兼業であっても、割合が異なる。
測量業と建設コンサルタントの兼業業者2,046業者は、測量業に着目した場合17.1%となるが、
建設コンサルタントに着目した場合51.8%となる。 }

表一4 登録3業種における兼業状況

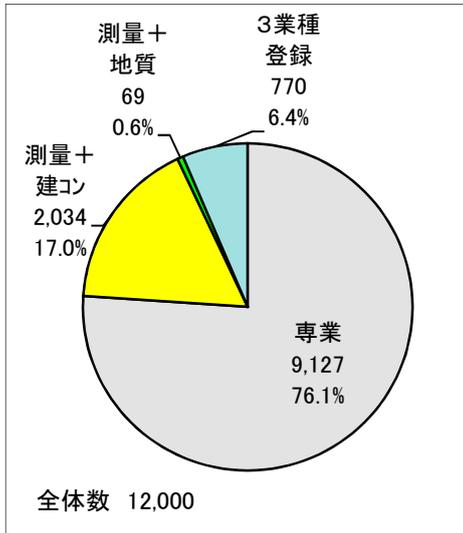
	測量業者		建設コンサルタント		地質調査業者		
	業者数	構成比	業者数	構成比	業者数	構成比	
当該業種のみ登録	27年度	9,127	76.1%	1,045	26.6%	345	27.2%
	28年度	9,058	75.8%	1,037	26.2%	328	25.9%
2業種を登録	27年度	2,103	17.5%	2,119	53.9%	154	12.1%
	28年度	2,116	17.7%	2,136	54.1%	160	12.6%
測量業を登録	27年度	-	-	2,034	51.7%	69	5.4%
	28年度	-	-	2,046	51.8%	70	5.5%
建設コンサルタントを登録	27年度	2,034	17.0%	-	-	85	6.7%
	28年度	2,046	17.1%	-	-	90	7.1%
地質調査業を登録	27年度	69	0.6%	85	2.2%	-	-
	28年度	70	0.6%	90	2.3%	-	-
3業種とも登録	27年度	770	6.4%	770	19.6%	770	60.7%
	28年度	778	6.5%	778	19.7%	778	61.5%
登録業者数(計)	27年度	12,000	100.0%	3,934	100.0%	1,269	100.0%
	28年度	11,952	100.0%	3,951	100.0%	1,266	100.0%

※「構成比」は、小数点以下第2位で四捨五入としている。このために誤差が生じることがあり、「計」が一致しないことがある。

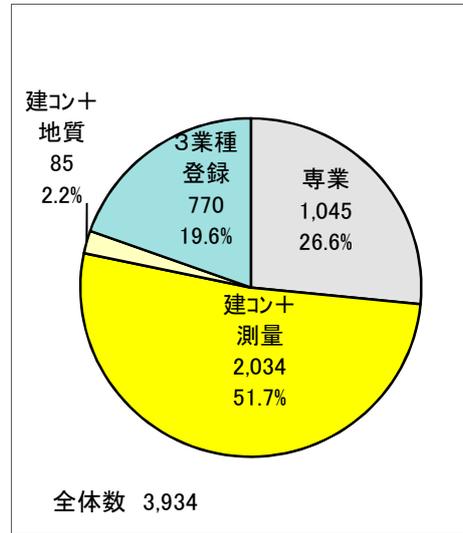
図-2 登録3業種における兼業状況

平成27年度

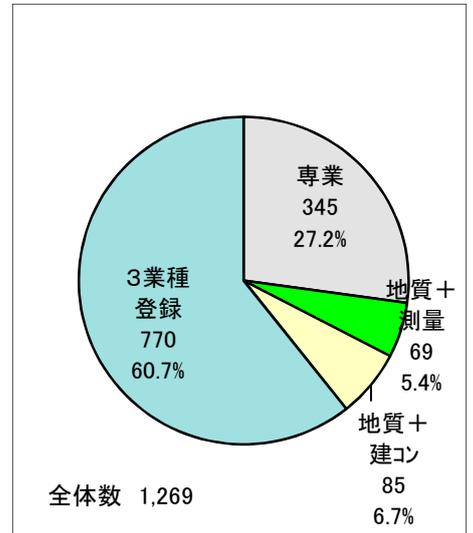
① 測量業



② 建設コンサルタント

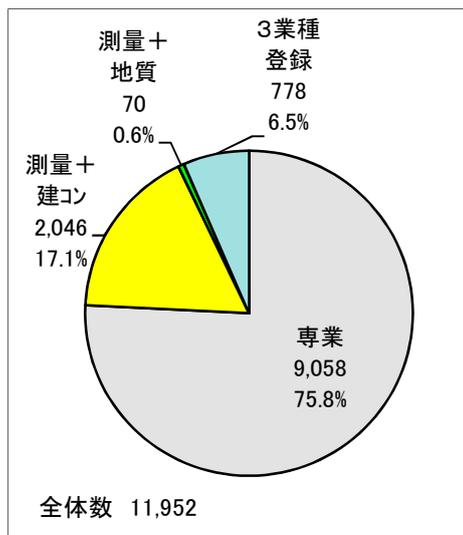


③ 地質調査業

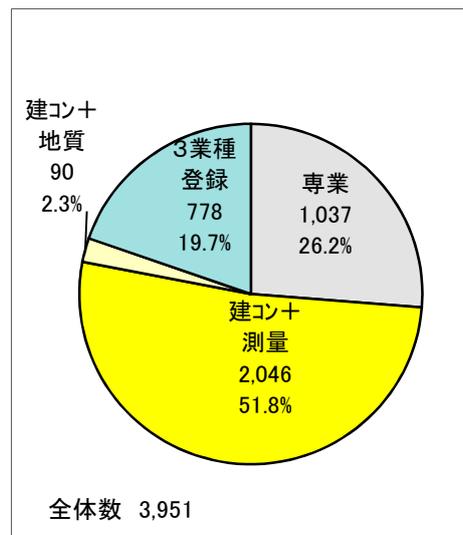


平成28年度

① 測量業



② 建設コンサルタント



③ 地質調査業

